

## 旬な現場 ～若手技術者の紹介～

# 平成29年度 三河港神野地区岸壁 (-12m) 改良工事

発注者：三河港湾事務所  
受注者：神野建設株式会社

## 2016年入社 増田 遼太

### 自己紹介

神野建設(株)に入社し、約2年間、三河港近辺の港湾工事を中心に従事してきました。現在は2018年3月から三河港で現場代理人として工事を担当しています。



### 建設業に入った動機

まず、“人の役に立ちたい”という思いが全てでした。そこから東日本大震災の被災の現状をテレビなどで見て、“人の役に立ち、人の命も助ける仕事をしたい”という思いに変わり、建設業に入ることを決心しました。

建設業の魅力の1つは“ものづくり”だと思います。街の道路などから始まり大きな構造物を作ることとで人の役に立つことは本当に素晴らしいと感じました。

### 建設業を希望する人へのメッセージ

現在は、施工技術の向上に伴う情報化施工などの改革も行われていますが、技術は向上していく中で若い人が少ないのが現状です。

しかし、建設業は道路やダム、港湾などの世の中になくなくてはならない社会基盤を構築する職業です。建設業は絶対に欠かすことできないものです。自分の施工した現場が残り様々な人に利用してもらうことはとても嬉しく誇らしいものです。

若いみなさんの力が必要です。この建設業界をより良いものにしていきましょう！

### 現場での私の役割

主に工事現場の工程・施工・安全管理を担当しています。工程・施工管理は、施工をする上で現場の条件に合う1番最適な施工方法・時期などを施工業者と検討します。

安全管理は、実際に作業する時にその作業に伴って発生する危険因子を除去することで作業を安全に施工する環境を作り出します。

### 工事の概要

新設された耐震強化岸壁の鋼矢板を腐食防止するための電気防食と強固な岸壁を作るための改良工事です。

